

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対策に関するアンケート結果

令和2年6月30日
志摩市社協ボランティアセンター

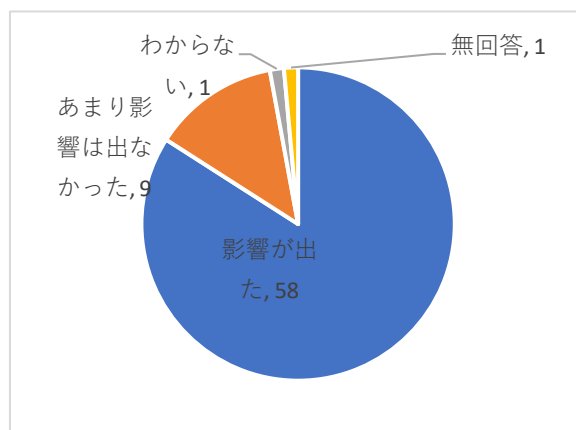
1. 調査内容

- (1) 目的 新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、ボランティア活動やサロン活動などどのような影響が出ているのか、また活動に関する工夫などを把握することにより今後の取り組みへの参考とする。
- (2) 期日 令和2年5月26日(火)～6月5日(金)
- (3) 対象 志摩市社協登録ボランティア団体(41団体)
サロン運営団体(49団体)
福祉委員会(9団体)
合計 99団体(正味91団体)
- (4) 回答数(率) 69団体(75.8%)

2. 調査結果

質問1 3～5月の活動に影響が出ましたか？

	回答数(団体)
影響が出た	58
あまり影響は出なかった	9
わからない	1
無回答	1
合計	69



<具体的な内容>

- ・ 予定していた活動を中止した(53団体)
- ・ 会議や話し合いが持てなかった(6団体)
- ・ 活動場所が確保できなかった。(12団体)
- ・ 個人宅で少人数での役員会や作業を行った。(4団体)
- ・ 書面での評決を行った。(4団体)
- ・ 開催の可否に困った。
- ・ 活動が6月からだったため、影響はなかった。

質問2 活動に関して、困ったことはありますか？

- ・ 活動や会議が行えなかった。(19団体)
- ・ 活動の開催についての判断に迷った。(16団体)
- ・ 事業計画を立てられなかった。(10団体)
- ・ 感染予防の対策の実施が難しい。(4団体)
- ・ 今後の活動への影響。活動内容の変更が必要になった。(4団体)
- ・ 参加者へ中止などの電話連絡が大変だった。(3団体)
- ・ 会場が確保できなかった。(2団体)
- ・ 打ち合わせが電話になった。

- ・ クラスターにならないか心配。

質問3 スタッフや行事参加者から寄せられた声はありますか？

- ・ 早く開催してほしい（11団体）
- ・ 人と話す機会が殆どなくなった。（10団体）
- ・ 自宅で体を動かすようにしている（畑仕事など）（9団体）
- ・ 外出する機会が減っている。（8団体）
- ・ 行事を楽しみにしていたので残念。（7団体）
- ・ 自宅でマスク作りをしている。（3団体）
- ・ 早く日常に戻る事を願っている。（4団体）
- ・ 人が集まる事は避けたい。（2団体）
- ・ 残念だが仕方がない。我慢しかない。（2団体）
- ・ 活動が出来なくてストレスが溜まっている。（2団体）
- ・ 運動不足になり、体に悪い。家で一人だとなかなか体操も出来ない。
- ・ 電話連絡だけで淋しい思いをしている。
- ・ 状況が良くなってから再開してほしい。
- ・ 感染リスクが心配。
- ・ サロンが開催されても参加しない。

質問4 新たな取り組みをご紹介ください。

- ・ 書面、電話で連絡を取るようにした。（17団体）
- ・ 特になし（7団体）
- ・ マスクを手作りし、参加者などに送付したりした。（5団体）
- ・ オンラインでの情報共有や開催を行う。（5団体）
- ・ 独居の高齢者の方などに声かけや訪問をした。（5団体）
- ・ 近所で会った時に声かけをした。（2団体）
- ・ 屋外で活動できるようにする（2団体）
- ・ スタッフ同士で感染予防の工夫を相談した。（2団体）
- ・ 「サロンだより」を作成し、配布した。
- ・ 会議は短時間で済ませた。
- ・ 体温や行動の記録を書き留めるようにした。
- ・ 再開時のために、会場の花壇の花植えをした。
- ・ 区民に放送にて、感染予防を呼び掛けた。
- ・ 6月から中身の違う活動を計画していく。
- ・ 参加者と共に感染防止に取り組むようにする。。

◆その他、ご意見等

<参加者について>

- ・ 長い自粛生活でのストレスなどの影響が心配。（3団体）
- ・ 参加者から、スタッフも学ぶところが多い。

<活動について>

- ・ 会場は使用できるようになったが、もう少し自粛することにする。三密を避けての開催は難しいので、決断できない。（3団体）

- ・ 高齢者の集まりなので、慎重に対応する事が必要だと思う。（2団体）
- ・ 一日でも早く再開できるようになってほしい。（2団体）
- ・ 個人の方では何もできず、行政の方針に従うのみで残念。（2団体）
- ・ 再開するが、活動再開時における留意点をしっかり守り、進めていく。（2団体）
- ・ 参加人数の制限が早く解除する事を願っている。
- ・ 今、会員は自粛しているが、今後の行事で協力できる事は前向きに考えていきたい。
- ・ コロナのお陰で今後の活動の在り方などを勉強できた。
- ・ 住民の皆さんとの楽しい時間を持てるように、活動を続けていきたい。
- ・ 新生活様式で交流できる方法を知りたい。
- ・ コロナ対策で活動が不定されたり、一部に責任が偏らないように。
- ・ 活動出来ない時間は今後の自分達のスキルを高める為にと話し合った。
- ・ まだまだ自粛ムードが続き、消極的なボランティア活動になりがち。ボランティアの気持ちは消さないように活動したい。
- ・ 高齢者世帯はビデオワークの導入すら困難。
- ・ 第二波に備え、家の中で元気に乗り越えられる方法を今の内に教えてもらいたい。

<新型コロナウイルス感染症について>

- ・ 目に見えないコロナウイルスとの戦い。大変ですが頑張りましょう。
- ・ 感染が拡大しないように祈っている。感染予防に注意している。
- ・ 第二波が来ないことを願っている。

<社協について>

- ・ 今後はどうなるか分からない。指導をお願いしたい。（3団体）
- ・ 地域に密着した社協である事を願っている。
- ・ いつも活動を助けていただき、感謝している。
- ・ 当面の間、感染予防が続くと思うので、様々な手続き等の窓口対応ではなく、郵送及びFAXによる処理の切替が必要だと思う。